

日付：2006年12月8日

International Organization for Standardization (国際標準化機構)  
International Accreditation Forum (国際認定機関フォーラム)

## **認定審査の最適実施要領検討グループ**

### **AB審査員及び審査チームの力量に対する基準に関する指針**

この文書は、認定機関（AB）が使用する審査員及び審査チームに対する力量要求事項を確立・評価するにあたっての指針を提供するものである。これにより、認定プロセスの有効性を高め、更には、個々の AB がそれぞれ採用しているアプローチの整合性を向上させることを目的としている。

#### **1. 力量基準**

一般的に、AB 審査員は、以下の条件を満足することが望ましい。

- 該当する認定及び適合審査規格及び AB の認定手順に精通していること。
- 審査員という専門業務について適切な教育・訓練を受けていること。
- 種々の審査手法について優れた知識と理解があること。
- 当該業務について適切な経験及び技能を有していること。

上記基準の適用に関する指針は、ISO 19011 に規定されている。

AB 審査員は、審査を実施するに当たり、プロセスベースのアプローチを適用する能力のあることが望ましい。また、評価対象になっている適合性評価機関（CAB）のプロセスを理解する能力があり、プロセスを該当する国際規格及び指針の要求事項に関連付ける能力があることが望ましい。更に、AB 審査員は、不適合又は欠陥を、CAB のプロセス又はマネジメントシステムに遡って追跡する能力があることが望ましい（「プロセスアプローチ」をベースにした認定審査に関する認定審査の最適実施要領検討グループの文書を参照）。

AB は、認定審査（必要に応じて、事務所審査及び組織審査立会の作業を含める）を実施するために必要な力量に関する基準を規定していなければならない。この基準は、主任審査員、審査員及び実習審査員ごとに分けて規定することになるだろう。また、ISO 17011 の要求事項に基づいた基準であり、AB の方針策定者により承認されていることが望ましい。

力量基準を規定するに当たっては、基本的（一般）な要求事項及び個別の要求事項（特定のスキーム及びセクターに関連するもの、及びその他特別の事項）に分けて規定することになるだろう。

以下に、AB が審査員及び審査チームを特定の審査に対して選定する際に検討するべき種々の力量基準を示す。

#### **基本（一般）**

##### **a) 手順及び規格**

© ISO & IAF 2006 - 禁無断転載

1

[www.iaf.nu](http://www.iaf.nu); [www.iso.org/tc176/AccreditationAuditingPracticesGroup](http://www.iso.org/tc176/AccreditationAuditingPracticesGroup)

- ABの手順に関する知識
  - ABに対する規格（ISO/IEC 17011）に関する知識及び審査対象の CABに適用される規格類（ISO/IEC 17021、ISO/IEC ガイド 65、ISO/IEC 17024、ISO/IEC 17020）に関する知識及び関連の IAF 指針文書に関する知識。
  - ISO 19011 に関する知識。
- b) 個人的特性（ISO 19011 参照）
- 個々の審査員の個人的特性は、種々の方法で評価することが望ましい。その結果内容を特定の審査又は審査チームに審査員を配員するために利用することが望ましい。
- c) 一般的な知識及び技能
- CABの業務プロセスを理解し、そのようなプロセスを審査する能力。
  - 判断内容を系統立てて説明する能力。

#### 特定

- d) スキーム・セクター関連要求事項及び規制要求事項
- マネジメントシステム（MS）規格に関する知識（MS 認証認定スキームの場合）
  - 認定を受けた MS 認証の対象となっている事業活動（経済的及び社会的）に関連する製品、プロセス及び技術の理解・精通。
  - 製品規格、生産技術、製品の使用及び関連問題に関する知識（製品認証認定スキームの場合（\*））
  - 適用規格及びノウハウに関する知識、及び各種専門家に関して問題となる技能（要員認証認定スキームの場合）
  - 該当する場合、規制要求事項を、CAB が適正に管理しているかどうかを判定できるように関連のツール及び指示事項に関する知識及び理解。

（\*）類似の要求事項が、しかるべき適応修正を加えた後、製品、プロセス、プラント、設計などの検査に対する認定審査に適用できる。

上記のセクター毎の知識は、審査員・審査チームが、以下の事項から得たものであることが望ましい。

- \* 関連の産業・サービス分野での直の業務経験、又は
- \* その分野における教育、調査及び標準化活動、又は
- \* コンサルタント及び審査活動、又は
- \* これらの要素の複合。

このような知識が充分ではない場合、審査員又は審査チームは、専門家による支援を受けることが望ましい。

- e) 審査を受ける予定になっている CAB の特性
- 審査員・審査チームを選定する際に考慮すべき特性は、CAB の規模、その運営単位の数、事業を行っている国などである。
- f) 文化及び言語

これらの側面も、審査の計画及び審査員・審査チームの選定の際には注意深く検討しておくことが望ましい。これらは、クロスフロンティア認定審査（事務所審査及び組織審査立会の両方が含まれる）に関しては特に重要である。

審査チームに対する要求事項については、AB は、審査チームが、チーム全体で、a)から f)までの点について（特別な技術的力量が必要とされる場合、それも含む）、個別審査毎に、必要となる力量を有していることを確実にすることが望ましい。すでに述べたように、特定の技術専門知識が審査員にない場合は、チームに専門家を入れる必要があるかもしれない。

## 2. 資格認定プロセス

審査員・専門家の資格認定プロセスは、初期選定、教育・訓練、継続訓練、及び力量を維持し、それが継続して保有されていることを確認するための定期的評価をカバーしていることが望ましい。審査員及び専門家については以下の事項が必要となる。

- 選定されること（保有している教育、知識、経験、及び技能に基づいて）
- 認定ルール及び手法及び AB の認定手順、基準、及び関連規定についての教育・訓練を適切な研修コース又は同等の手段により、受けていること。
- 適切な技法により継続的に監視及び評価されていること（ISO 19011 参照）。

---

認定審査の最適実施要領検討グループについてのさらなる情報は、次の AAPG の紹介の文書を参照されたい。

Introduction to the Accreditation Auditing Practices Group

ユーザーからのフィードバックは、AAPG が、追加のガイダンス文書を開発することが望ましいか、又はこれらの現行の文書を改訂するのが望ましいかを決定するために利用される。

文書又は発表資料についてのコメントがあれば、次の電子メールアドレスに送られたい。  
charles.corrie@bsi-global.com.

その他の文書及び発表資料は、次のウェブサイトからダウンロードできる。

[www.iso.org/tc176/AccreditationAuditingPracticesGroup](http://www.iso.org/tc176/AccreditationAuditingPracticesGroup)

### **免責条項**

本文書は、国際標準化機構（ISO）、適合性評価に関する ISO 政策委員会（ISO/CASCO）、ISO 専門委員会 176、又は国際認定機関フォーラム（IAF）の承認プロセスを経ていない。

これらの文書に含まれている情報は、教育及び連絡の目的に使用可能である。AAPG は、誤り、欠落、若しくはその他の情報を提供又はその後の情報利用により発生し得るその他の法的責任については、責任を負わない。